

## 迎古夢旅 4737 : 朝の光を浴びながら 122

村を通り抜けて、琵琶湖畔を目指した。そして、賤が岳方面へ。  
自然からの誘惑が多い。この日は、快晴。清々<sup>すがすが</sup>しいという言葉がぴったり。  
この瞬きを、見過ごし通りすぎるのは、もったいない。



私だけではない。こうした素敵な光景は、多くの人を惹きつける。  
車の人、自転車の人。前夜から、駐車場で寝泊まりした人など、様々な人を目撃する。  
旅のスタイルはいろいろ。臨機応変。車での取材旅も、何度もしている。  
しかし、今回の琵琶湖一周、ママチャリの旅は、特別な思い。

